

月	種別	目的	訓練の内容
4/26	地震 誘導訓練 消火訓練	・保育者の話しを聞いて実際に避難場所へと移動し経路を知る。	・地震速報を聞き安全な場所に退避し、ダンゴムシのポーズで頭を守る。 ・保育者の指示に従って避難経路を通りながら安全に避難する。
5/27	地震及び火災 消火訓練	・防災設備、道具など確認する。 ・職員の防災意識を高める。	・保育者の指示を聞いて避難する。 ・地震が起きたことを想定する。 ・すぐに行動せず、保育者の判断により指示を聞く。そのあと、火災になり避難経路を通って避難場所へ避難する。
6/24	地震・津波 消火訓練	・地震発生から津波への一連の避難方法を知る。	・地震速報を聞き室内の安全な場所へ避難する。その後、津波の情報を受けて園庭に避難する。 ・園児の安全確認と人数確認を行う。
7/26	落雷 集中豪雨 土砂災害 消火訓練	・戸外あそびでの天候の変化や危険を察知し、速やかに室内へ避難する	・雷雲の出現による落雷のおそれから、木や園庭から離れさせ、保育者の指示により速やかに室内へ避難する。その後、集中豪雨になり園付近で土砂災害となる。
8/26	不審者 消火訓練	・子どもの安全を守る。	・不審者を「F」と呼び、不審者の侵入情報に対し全職員速やかに周知し、園児の移動や施錠を行う。
9/30	防災の日 防災訓練 地震及び火災	<防災訓練> ・消防署へ通報訓練 ・保育者の話しを聞いて実際に避難場所へ避難移動する。	・地震や火災の起こったときの避難行動の仕方が分かり「おはしも」の約束を守って速やかに行動する。 ・火災発見者からの通報、消火訓練を行う

月	種別	目的	訓練の内容
10/28	竜巻 消火訓練	・不安定な大気の状態を察知し、速やかに室内へ避難する。	・戸外あそびの中、突然異常な雲が接近する。速やかに室内に避難する。その後強い風とともに大きな竜巻が発生し風に混じり霧や雲が宿野区を襲う。
11/25	防災訓練 地震及び火災 消火訓練	<防災訓練> ・消防署へ通報訓練 ・指示に従い指定場所に敏速に避難する。	・地震が起きたことを想定する。 ・すぐに行動せず、保育者の判断により指示を聞く。そのあと、火災になり避難経路を通って避難場所へ避難する。 ・火災発見者からの通報、消火訓練を行う。
12/6	地震 消火訓練	・訓練の時間を知らせず実施し、保育者の話を聞いて行動する。	・安全な場所に避難する。 ・園児を安全な場所に避難させる。
1/27	不審者 消火訓練	・8月の反省を踏まえ、子どもたちに指示を出し敏速に避難をする。また、保育者は聖十字職員を呼び、その間刺股で対応する。	・不審者への対応を保育者間で周知しておく。 ・刺股の使い方、施設の連絡などを伝え、子どもたちの不安をやわらげる。
2/26	地震及び火災 消火訓練	・指示に従ってどんな時でも敏速に行動し避難する。	・地震や火災が起こったときの避難行動の仕方が分かり、約束を守って速やかに行動する。
3/18	総合訓練 火災 消火訓練	・訓練の時間を知らせず実施し、保育者の話を聞いて速やかに行動する。 ・保育者や園児の動きを確認する	・園庭に避難する。 ・火災状況、風向きで判断して避難する。

- 1次避難（地震） 机が出ていたら机の中（脚を持つ）、棚の中、蛍光灯や窓から離れた場所。
入り口はサッシのゆがみで出られなくなる可能性があるので開放。
- （火災） 手やハンカチで鼻と口をふさぎ戸外へ。窓は火の広がりを防ぐため閉める。
- （不審者） 保母コーナー、入口から死角になる場所、カーテンを閉める、入り口の施錠（竹棒）
- 2次避難（地震・火事） 園庭の中央
- （不審者） 遊戯室